

唄と踊りの華やかな舞台 日ごろの練習成果を披露

大洋芸術文化団体連合会の発表会



大洋芸術文化団体連合会の創立三十五周年を記念する芸能発表会が九月七日（日）、銚田市の上の市立大洋公民館で開かれた。

この発表会は、合併前の大洋村時代から活動を続けている同連合会（会長・佐藤ミヨ子さん）が主催し、市大洋地区文化

協会が後援。当日、会場は立ち見客が出るほど大盛況。熱気に包まれた中、福島利一郎さんの司会で進められたプログラムは、民謡や日本舞踊、フラダンス、カラオケなどが展開し、会員らの日ごろの練習成果が披露された。

演として、藤見家流家元の藤見家扇之輔さんらによる「花の舞踊舞台」と題した踊りの発表と、天宝福丸さんらによる歌謡オンステージが行われた。両者の華麗な踊りと唄の舞台は、最後まで客席を魅了し、芸能発表会を華やかに締めくくった。



オープニングでは、旧大洋村時代の「大洋音頭」を会の代表らが披露した。（上）



踊り



民謡



踊り



フラダンス



唄



民謡



踊り（藤見家流家元）